

縣報

第六百四十二號

明治四十年二月廿四日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第十號

和歌山縣吏員退職料規則通常縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ左ノ通定ム

但明治三十六年一本縣令第八號ハ本則施行ノ日ヲ以テ廢止ス

明治四十年二月二十日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

和歌山縣吏員退職料規則

第一條 此ノ規則ニ於テ吏員ト稱スルハ本縣ノ有給縣吏員及其他本縣ヨリ俸給ヲ受クル吏員職員
(別段ノ法令ニ依リ本縣ヨリ)ヲ謂フ
(退職料ヲ受クルモノヲ除ク)ヲ謂フ

第二條 吏員退職シタルトキハ此規則ノ規定スル所ニ依リ退職料ヲ受クルノ權利ヲ有ス

第三條 在職滿十五年以上ノモノ左ニ掲タル事項ノ一ニ當ルトキハ終身退職料ヲ給ス

一 年輪六十歳ヲ超ヘ退職ヲ許シタルトキ

二 傷疾ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ其職ニ堪ヘス退職ヲ許シタルトキ

三 廢職廢廳若クハ事務ノ伸縮ニ依リ退職シタルトキ

第四條 左ニ掲タル事項ノ一ニ當ル者ハ在職ノ年限ニ滿テサルモ終身退職料ヲ給シ尙其最下金額十

縣報第六百四十二號

明治四十年二月廿四日

第三種郵便物認可

分ノ七マテノ増加退職料ヲ給ス

一 公務ニ因リ傷疾ヲ受ケ一肢以上ノ用ヲ失ヒ若クハ之ニ準スヘキ者ニシテ其職務ニ堪ヘス退職シタルトキ

二 公務ニ因リ健康ニ有害ナル感動ヲ受ケルヲ願ミルコト能ハスシテ勤務ニ從事シ爲ニ疾病ニ罹リ一肢以上ノ用ヲ失ヒ若クハ之ニ準スヘキ者ニシテ其職務ニ堪ヘス退職シタルトキ

第五條 退職料ノ年額ハ退職現時ノ俸給ト在職年數トニ依リ之ヲ定ム在職滿十五年以上十六年未

滿ニシテ退職シタル者ノ退職料年額ハ俸給年額ノ二百四十分ノ六十、十五年以後滿一年毎ニ二百四十分ノ一ヲ加ヘ滿四十年ニ至テ止ム但在職四十年以上ノ者ニ給スヘキ退職料ハ四十年

ノ額又十五年未滿ノ者ニ給スヘキ退職料ハ十五年ノ額トス退職料年額單位未滿ノ數ハ圓ニ滿タシム

第六條 退職料ヲ受ケ又ハ退職料ヲ受ケズシテ退職シタル者在職中ノ公務ニ起因スル傷疾疾病引續キ重症ニ趨キタルトキハ其事由ヲ詳悉シ左ノ期限内ニ申出レハ査覈ノ上相當ノ退職料ヲ給ス

一 一肢ノ用ヲ失ヒ若クハ之ニ準スヘキ者ハ退職後二箇年

二 一肢ヲ亡シ若クハ二肢ノ用ヲ失ヒ又ハ両眼ヲ盲シ若クハ二肢ヲ亡シ若クハ之ニ準スヘキ者ハ退職後三箇年

第七條 在職年數ハ初任ノ月ヨリ起算シ退職ノ月ヲ以テ終リトス

第八條 左ニ掲タル月數ハ在職年數中ニ算入スヘシ

一 休職中ノ月數

二 退職ノ後再ヒ職ニ任シタル者ハ前在職ノ月數

第九條 左ニ掲クル月數ハ在職年數中ヨリ除算スヘシ

一 年齡二十歳未滿者ノ在職月數

二 雇働仕ノ月數

三 自己ノ便宜ニ依リ退職シタル後又ハ懲戒處分若クハ刑事裁判ニ依リ免職シタル后再ヒ職ニ任シタル者ニ在テハ其前職ノ月數

第十條 退職料ヲ受クル者再ヒ職ニ就キ滿一年以上在職シタル後退職シタルトキハ左ノ區別ニ依リ退職料ヲ給ス

一 退職現時ノ俸給前後相同シカラザルトキハ前職年數ヲ後職ノ年數ニ通算シ後職ニ對スル退職料額ト前ノ退職料額トヲ比較シ其多キ方ヲ給ス

二 退職現時ノ俸給前後相同シキトキハ在職年數ニ依リ退職料額ヲ増加ス但前職十五年未滿ニシテ退職料ヲ受ケタル者ニ在テハ前後通シテ十六年以上ニ至ラザレハ増加セス

第十一條 退職料ヲ受クル者重罪ノ刑ニ處ヒラレ若クハ在職中ノ犯罪ニ依リ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ日本臣民タルノ分限ヲ失ヒタルトキハ退職料ヲ受クルノ權利ヲ失フ

左ニ掲クル事項ノ一ニ當ルトキハ其間退職料ノ支給ヲ停止ス

一 官職ニ就キ若クハ府縣ノ吏員職員ト爲リ給料ヲ受クルトキ

二 公權ヲ停止セラレタルトキ

第十二條 年齡未ダ六十歳ニ至ラスシテ自己ノ便宜ニ依リ退職シタル者又ハ懲戒處分若クハ刑事裁判ニ依リ免職シタル者ハ退職料ヲ受クルノ資格ヲ失フ

本縣内ニ於テ法令ヲ以テ設立シタル議會ノ議員ト爲リ又ハ本縣ノ官吏若クハ本縣内ノ郡ノ官吏

吏員職員市、町村長、助役、收入役、市名譽職參事會員ト爲リタルノ故ヲ以テ退職シタル者ハ退職料ヲ受クルノ資格ヲ失ハス

第十三條 退職料支給ノ期ハ退職ノ翌月ヨリ始マリ死亡ノ月ヲ以テ終ルモノトス

第十四條 退職料ハ之ヲ受クヘキ事由ノ生シタル后三箇年内ニ請求セザレハ其權利ヲ拋棄セタルモノト看做ス

第十五條 退職料ハ賣買譲與買入スルコトヲ得ス

第十六條 此規則ハ明治四十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十七條 此規則ノ施行ニ關シ必要ナル規程ハ知事之ヲ定ム

第十八條 此規則ニ依リ退職料ヲ受クヘキ吏員ノ類別ハ知事之ヲ會示ス

○和歌山縣令第十一號

和歌山縣吏員退職給與金規則通常縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ左ノ通定
但明治三十六年一月本縣令第八號ハ本則施行ノ日ヲ以テ廢止ス

明治四十年二月二十日

和歌山縣知事 伊 澤 多 喜 男

和歌山縣吏員退職給與金規則

第一條 此ノ規則ニ於テ吏員ト稱スルハ本縣ノ有給縣吏員及其他本縣ヨリ俸給ヲ受ケタル吏員職員
(別段ノ法令ニ依リ本縣ヨリ退) (職給與金ヲ受ケルモノヲ除ク) ナリ

第二條 吏員在職滿一年以上ニシテ退職シタル者ニハ退職現時ノ俸給半箇月分ヲ以テ在職年數ノ
一ケ年ニ當テ其年數ニ應スル金額ヲ一時給與ス

第三條 在職年數ノ算定ハ退職料規則ノ例ヲ準用ス

第四條 此規則施行前退職ニ依リ一時金ヲ受ケタルモノ又ハ此規則ニ依リ給與金ヲ受ケタル者再
ヒ職ニ任シ自后退職シタルトキハ第二條ニ掲ケタル在職年數ヲ其再任ノ日ヨリ起算ス

第五條 退職料ヲ受ケタル者並自己ノ便宜ニ由リ退職シタル者又ハ懲戒處分若クハ刑事裁判ニ由リ
免職シタル者ニハ退職給與金ヲ給セズ

本縣内ニ於テ法令ヲ以テ設立シタル議會ノ議員トナリ又ハ本縣ノ官吏若クハ本縣内ノ郡ノ官吏
吏員職員市町村長助役收入役市名譽職參事會員ト爲リタルノ故ヲ以テ退職シタル者ハ退職給與
金ノ支給ヲ妨ケズ

縣報第六百四十二號

明治四十年二月廿四日

第三種郵便物認可

三

附 則

第六條 此規則ハ明治四十年四月一日ヨリ施行ス

第七條 此規則ニ依リ退職給與金ヲ受ケヘキ吏員ノ細別ハ知事之ヲ告示ス

○和歌山縣令第十二號

和歌山縣吏員遺族扶助料規則通常縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ左ノ通定ム

但明治三十六年一月本縣令第八號ハ本則施行ノ日ヲ以テ廢止ス

明治四十年二月二十日

和歌山縣知事 伊 澤 多 喜 男

和歌山縣吏員遺族扶助料規則

第一條 此規則ニ於テ吏員ト稱スルハ本縣ノ有給縣吏員及其他本縣ヨリ俸給ヲ受ケル吏員職員(別段ノ法令ニ依リ本縣ヨリ遺族扶助料ヲ受ケルモノヲ除ク)ヲ謂フ

第二條 吏員左ニ掲ケル事項ノ一ニ當ルトキハ其受ケタル若クハ受テヘキ退職料年額三分ノ一ノ五ケ年分ヲ一時遺族ニ給ス

一 在職十五年以上ノ者在職中死去シタルトキ

二 在職十五年未滿ノ者公務ノタメ死去シタルトキ

三 退職料ヲ受ケル者死去シタルトキ

公務ノ爲メ受ケタル傷疾ニ原因シテ死去シ又ハ非常ノ勞動及ヒ困苦ヲ忍ビ勤務ニ從事シ爲メニ發病死去シ又ハ公務ニ依リ傳染病者ニ接シ該病毒ニ感染シテ死去シ又ハ公務旅行中流行病ニ罹リ死去シタル者ノ遺族扶助料ハ其現時ノ俸給ニ對シ退職料規則第五條ニ依リ算出シタル退職料年額三分ノ二ノ五ケ年分ヲ一時ニ給ス

扶助料ヲ受ケヘキ孤兒ニシテ五ケ年以内ニ年滿滿二十歳ニ達スルモノハ其期間ノ年數ニ應シ第一項及第二項ノ扶助料ヲ給ス但一年ニ滿タケル月數ハ計算セズ

扶助料ハ圓位未滿ノ數ハ圓位ニ滿ラシム

第三條 吏員ハ其俸給ノ百分ノ一ヲ本縣ニ納ムヘシ

第四條 在職十五年未滿ノ者在職中公務ノ故ニ非ラスシテ死去シタルトキハ在職最終ノ俸給年額百分ノ二ニ在職年數ニ乘シタル額ヲ一時扶助金トシテ其遺族ニ給ス

但一年未滿ノ在職年數ハ計算セズ

第五條 本則ニ於ケル遺族ニ關シテハ明治二十三年六月法律第四十四號官吏遺族扶助法ノ規定ニ據

附 則

第六條 此規則ハ明治四十年四月一日ヨリ施行ス

第七條 此規則ノ施行ニ關シ必要ナル規定ハ知事之ヲ定ム

第八條 此規則ニ依リ遺族ノ扶助料ヲ受ケヘキ吏員ノ額測ハ知事之ヲ告示ス

○和歌山縣令第十三號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十年二月廿一日

和歌山縣知事 伊藤多喜男

海草郡宮前村大字杭ノ瀬

- 東 四十三番地松本清三郎宅地及竹田政右衛門宅地限
- 西 二十五番地中田久次郎宅地及二十六番地辻岡楠之右衛門宅地限
- 南 松本清三郎宅地及中田久次郎宅地限
- 北 辻岡楠之右衛門宅地及竹田政右衛門宅地限

○和歌山縣告示第四十二號
 縣下海草郡宮前村大字杭ノ瀬田中助三郎飼化牛一頭本月十日炭疽ニ罹リ即日斃死セリ
 明治四十年二月廿一日
 和歌山縣知事 伊澤多喜男

○褒 賞

一金八拾五錢	那賀郡西貴志村	田村藤左衛門	一金八拾五錢	同	西貴志村	山野楠太郎
一金八拾五錢	同	西端徳松	一金六拾錢	同	同	田村榮四郎
一金六拾錢	同	桑野喜代造	一金參拾錢	同	同	西端市松
一金貳拾錢	同	田村房楠	一金四拾七錢	同	同	東崎安五郎
一金四拾錢	同	吉村源吉	一金四拾貳錢	同	同	山野彌藏
一金六拾錢	同	田村まづ	一金四拾貳錢	同	同	西端龜松
一金四拾七錢	同	田村爲楠	一金參拾七錢	同	同	田村甚松
一金四拾七錢	同	田村友楠	一金貳拾八錢	同	同	田村岩吉
一金貳拾八錢	同	田村爲右衛門	一金貳拾貳錢	同	同	田村惣太郎
一金貳拾八錢	同	田村角治郎	一金貳拾八錢	同	同	津井定楠
一金拾貳錢	同	田村仲次郎	一金貳拾八錢	同	同	西端常吉
一金拾壹錢	同	田村米楠	一金貳拾貳錢	同	同	田村政楠
一金貳拾貳錢	同	田村徳松	一金四拾貳錢	同	同	田村信吉
一金貳拾貳錢	同	田村職楠	一金貳拾貳錢	同	同	山野米造

縣報第六百四十二號 明治四十年二月廿四日 第三種郵便物認可 六

一金貳拾八錢	同	田村富楠	一金拾壹錢	同	田村惣松
一金拾壹錢	同	高田龜太郎	一金參拾錢	同	松山市松
一金拾四錢	同	田村長之助	一金九拾錢	同	中西龜楠
一金七拾錢	同	中西豐吉	一金貳拾八錢	同	梅野金助
一金貳拾八錢	同	中西鹿松	一金貳拾貳錢	同	梅野源七
一金貳拾貳錢	同	梅野龜之助	一金貳拾貳錢	同	野尻常太郎
一金貳拾貳錢	同	中西春千代	一金貳拾貳錢	同	中西岩吉
一金拾貳錢	同	田村勘楠	一金貳拾貳錢	同	中西入造
一金貳錢	同	中西 <small>ナ</small>	一金五錢	同	中西繁一
一金貳錢	同	中前龜太郎	一金九拾錢	同	田村音楠
一金九拾錢	同	田村辨松	一金四拾五錢	同	櫻葉森之助
一金九拾錢	同	西川常七	一金八拾錢	同	田村慶次郎
一金七拾錢	同	高田彌右衛門	一金四拾五錢	同	西川岩吉
一金七拾錢	同	中村喜兵衛	一金九拾錢	同	和佐喜代松
一金九拾錢	同	高田伸右衛門	一金六拾錢	同	笑田房千代
一金六拾錢	同	和佐入楠	一金九拾錢	同	和佐熊吉
一金七拾五錢	同	和佐芳太郎	一金七拾錢	同	中村楠松
一金五拾錢	同	高岡光楠	一金六拾七錢	同	西川太市
一金四拾五錢	同	櫻葉清吉	一金六拾七錢	同	岩橋春松

一金四拾五錢	同	田村春吉	一金四拾錢	同	西川德松
一金七拾五錢	同	西川久千代	一金參拾五錢	同	高岡元市
一金五拾貳錢	同	和佐楠千代	一金拾七錢五厘	同	櫻葉富千代
一金參拾五錢	同	田村友楠	一金參拾錢	同	櫻葉茂吉
一金四拾五錢	同	田村安千代	一金參拾五錢	同	高岡ヤクエ
一金五拾錢	同	櫻葉藏之助	一金參拾七錢	同	高岡喜代松
一金參拾參錢	同	田村兵藏	一金參拾四錢	同	高岡房千代
一金參拾七錢	同	高岡武千代	一金參拾錢	同	中村文吾
一金參拾錢	同	岩橋善松	一金拾七錢	同	和佐德千代
一金貳拾七錢	同	西川友吉	一金拾七錢	同	根來豐太郎
一金貳拾錢	同	西川彌之助	一金拾七錢	同	中村春松
一金拾參錢	同	西川熊吉	一金貳拾五錢	同	高岡音吉
一金拾壹錢	同	備詰常太郎	一金拾參錢	同	高岡馬之助
一金貳拾壹錢	同	和佐宮千代	一金拾壹錢	同	山野熊吉
一金拾七錢	同	田村宮千代	一金拾七錢	同	高田勘松
一金貳拾壹錢	同	櫻葉由三郎	一金六錢	同	橋爪ツチ
一金拾七錢	同	西川音楠	一金貳拾壹錢	同	田村音市
一金貳拾壹錢	同	高田芳楠	一金拾壹錢	同	西川房千代
一金拾壹錢	同	根來安次郎	一金拾七錢	同	高岡貞助

群報第六百四十二號 明治四十年二月廿四日 第三種郵便物認可 七

一金拾壹錢	同	高田松太郎	一金拾壹錢	同	橋爪寅吉
一金拾七錢	同	高岡次三郎	一金貳拾五錢	同	中村新兵衛
一金拾壹錢	同	高田半兵衛	一金六拾錢	同	高田久楠
一金貳拾壹錢	同	田村春菊	一金九拾貳錢	同	秦野常右衛門
一金八拾七錢	同	花田作太郎	一金九拾七錢	同	中西宮太郎
一金九拾二錢	同	北原清助	一金八拾貳錢	同	浦田辰之助
一金八拾貳錢	同	金谷是信	一金八拾五錢	同	林丈右衛門
一金八拾七錢	同	秦野善右衛門	一金七拾七錢	同	秦野由太郎
一金八拾二錢	同	稻垣善兵衛	一金七拾四錢	同	北原松次郎
一金七拾七錢	同	林好之助	一金七拾四錢	同	中西つねよ
一金四拾錢	同	林幸助	一金六拾八錢	同	中西多助
一金六拾八錢	同	北原增市	一金六拾八錢	同	秦野春吉
一金六拾四錢	同	稻垣トヲノ	一金六拾八錢	同	林和吉
一金五拾九錢	同	北原信市	一金五拾六錢	同	林定楠
一金五拾六錢	同	秦野喜八	一金五拾六錢	同	土橋謙吉
一金五拾五錢	同	林岩次郎	一金四拾四錢	同	北原惣四郎
一金四拾四錢	同	林由助	一金六拾錢	同	北原常太郎
一金參拾五錢	同	野口常次郎	一金參拾九錢	同	北原久七
一金貳拾錢	同	秦野惣右衛門	一金參拾八錢	同	國木彦兵衛

縣報第六百四十二號 明治四十年二月廿四日 第三種郵便物認可

○觀測

明治四十年二月十九日、二十日、廿一日間當地氣象概況

種類	二月十九日		二月二十日		二月廿一日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六七耗三	七六五耗四	七六二耗〇	七五九耗四	七五九耗七	七五八耗〇
平均氣溫	五度二	四度一	七度九	四度一	八度一	四度六
最高氣溫	九度〇	八度六	一二度三	九度五	一〇度二	一〇度〇
最低氣溫	二度五	〇度六	三度一	〇度四	六度三	〇度二
最多風向	北々東	北々東	北東	東北東	北東	北東
平均風力	四米三	三米〇	二米五	二米五	二米一	二米五
天氣	晴	晴	曇少雨	半晴	雨	晴
雨雪量	—	〇耗二	一二耗三	—	一二耗九	—
記事現象	午前三時	午前九時	午前微雨	午前結霜	終日降雨	午前結霜

一金參拾六錢	同	北原はな	一金四拾七錢	同	田村九右衛門
一金參拾六錢	同	桑野みつ	一金參拾六錢	同	鈴木佐七
一金拾七錢	同	佐本謙之助	一金參拾參錢	同	中西龜太郎
一金貳拾壹錢	同	除田菊松	一金參拾五錢	同	北原岩市
一金參七錢	同	林岩楠	一金參拾七錢	同	田村長楠
一金參拾七錢	同	林藤松	一金拾四錢	同	林龜石
一金參拾壹錢	同	林安次郎	一金參拾壹錢	同	桑野源七
一金拾四錢	同	北原宮松	一金參拾六錢	同	舟木楠松
一金貳拾九錢	同	除田徳之助	一金貳拾九錢	同	田中磯次郎
一金拾貳錢	同	中西由兵衛	一金參拾壹錢	同	中西文三郎
一金貳拾六錢	同	桑野イワエ	一金貳拾六錢	同	稻垣繩吉
一金參拾錢	同	中西菊松	一金貳拾六錢	同	中西あきゑ
一金拾九錢	同	桑野新三郎	一金拾貳錢	同	北原藤藏
一金參錢	同	桑野又次郎	一金拾七錢	同	北橋ハナ
一金拾九錢	同	金谷源造	一金拾四錢	同	吉村春千代
一金拾錢	同	横口常千代	一金拾四錢	同	林善七

明治三十七八年戰役ノ御從軍者家族扶助ノ爲ノ調査ノ金員寄付候段殊勝ニ候事
 明治三十九年四月二日 和歌山縣知事 從三位 伯爵 清 謹 家 敷

和歌山縣 第百四十二號 明治四十年二月廿四日 第三種郵便物認可

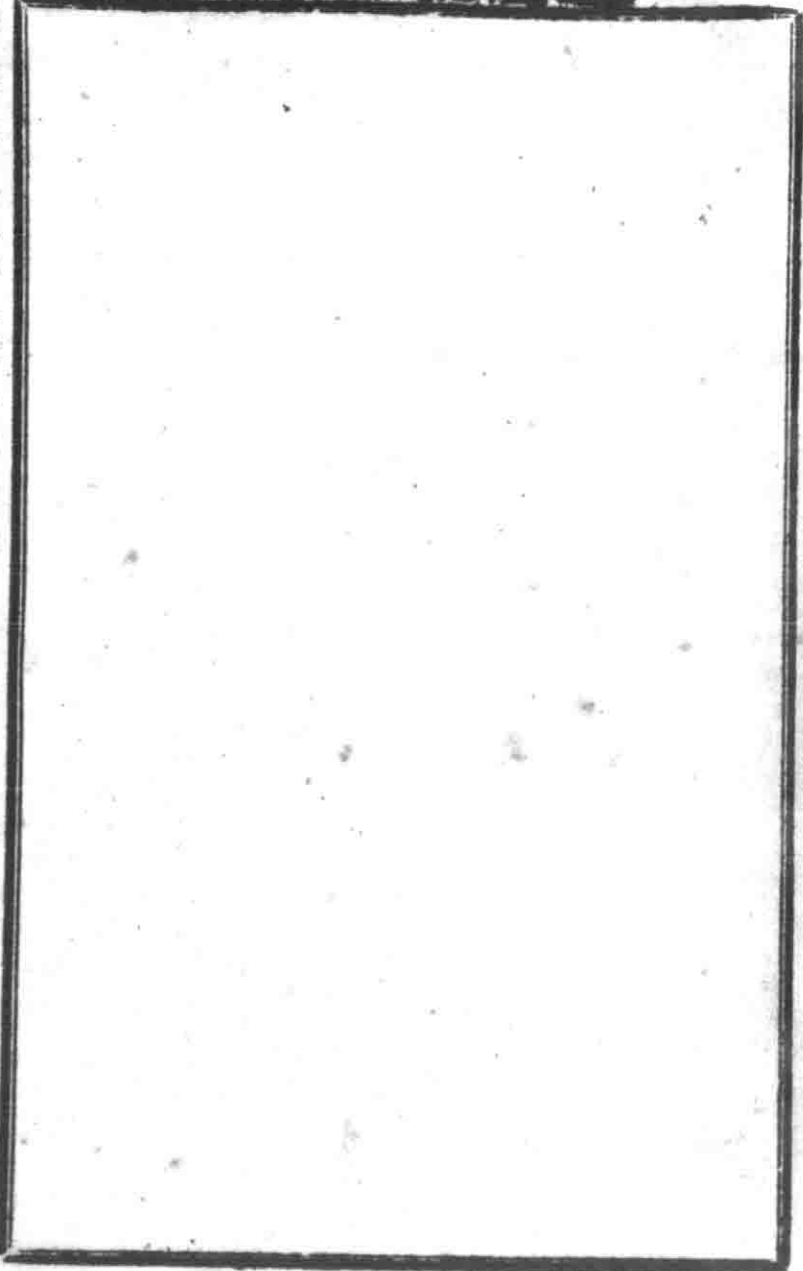
（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行）

明治四十年二月廿三日印
明治四十年二月廿四日發行

（金銀代價）

和歌山縣

和歌山縣 久保町一丁目一番地
山本友次
大塚
久保町一丁目二十番地
大塚



縣報第百四十二號

明治四十年二月廿四日

第三種郵便物認可

九終

	○九分三 十八秒微	沿海ノ警 戒ヲ解除ス	
現 午 后 日 堂			
		夜間月環 ヲ映ス	
			新報